

産業経済

被災住宅修繕補助金に

592万円の増

産業経済委員会

●白馬村特別職の職員で非常勤のものとの報酬に関する条例の一部を改正する条例

白馬村観光地経営計画の策定が平成28年3月に完了し、新たに平成28年8月に観光地経営会議を設置したことに伴い、「観光地経営計画策定委員会・ワーキンググループメンバー」を「観光地経営会議委員」に改め、報酬を月額6100円、半日額3800円とするもの。

問 委員が会議の目的を共有していないのでは。

答 15名を選出し、設置要綱を作り説明している。経営計画の検証などを10年間お願するもの。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成28年度白馬村一般会計補正予算（第2号）（所管事項）

◎農政課関係
野菜共済制度負担金として農

業振興費5万4千円、ふるさと納税者などの銀座NAGANOでの白馬産米などを使用した交流会開催費用として、特産品開発事業に53万4千円の増。木流し川公園木道整備として地域用水機能増進事業・修繕費に64万8千円の増。

問 野菜共済制度とは。

答 農協が主体となつて行うもので村が負担金として支出。ミニトマトが対象。

◎建設課関係

都市計画事業の航空写真作成委託料に582万2千円の増。大町市・松川村と共同で行うことで経費減が見込めるため、平成30年予定を前倒しして計画するもの。

問 航空写真の利用内容は。

答 都市計画の基礎調査と、課税調査にも利用。前回は平成25年に実施。

◎観光課関係

山岳観光施設維持補修事業で、天狗山荘屋根・食堂などに

146万8千円、頂上宿舎屋根・床の張替などに479万5千円、猿倉から白馬尻までの道路の路肩の崩落復旧工事に324万円の増。神城断層地震に伴う住宅修繕補助金として被災住宅復旧事業に592万円の増。

意見

住宅修繕補助金は今年で最後なので、周知を徹底していただきたい。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成28年度白馬村下水道事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ108万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を7億5729万5千円とするもの。

白馬美麻線改良に伴うマンホールの高さのかさ上げとして管渠維持管理事業に54万円の増。区域外流入の6件分の補助として共同排水設備設置等補助金に49万3千円の増など。

問 歳入の分担金、負担金の説明を。

答 当初予算組み替えとして、公営住宅3か所分の528万円を含む区域外流入負担金836万1千円の増額と、受益者負担金568万8千円の減額。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成28年度白馬村農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

平成27年度会計の決算額確定により、歳入予算を組み替えるもので、歳入繰入金1万9千円の減、繰越金1万9千円の増。

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。

●平成28年度白馬村水道事業会計補正予算（第2号）

収益的支出総額は11万円を増額し3億226万3千円、資本的支出総額は14万5千円を増額し9517万8千円。車の車検代として営業費用11万円の増、倉下送水ポンプ室流量計修繕工事に建設改良費114万5千円の増

▽委員全員の賛成により可決すべきものと決定。



●請願 サイクルツーリズム導入に向けた受け入れ環境整備推進について

意見

白馬の小径の更なる利用と延長が必要であり、もつとPRして、安全も考慮しながら進めるべき。

意見

民有地を許可なく整地したり、田植え時期に農道を使用して大会が開かれるなどの問題もあるので、業界と行政住民との調整も必要。

▽委員全員の賛成により採択すべきものと決定。

自転車をグリーンシーズンの目玉に！
「サイクルツーリズム導入に向けた受け入れ環境整備について」の請願を採択
(写真提供：請願者)